

広島工業大学
建築・環境系学科同窓会

五三会
いっみかい

ご入学おめでとうございます

2025.4



五三会学生部会

匠会
たくみかい

いつみかい
「五三会」
入会のご案内

入学生の皆様へ

建築デザイン学科へのご入学、誠におめでとうございます。これは皆さんの努力とともに、先生方や親御様はじめ周囲の方々のご指導、そして温かいご支援のたまものと敬意を表する次第です。

さて、私たちの同窓会は、広島工業大学 工学部 建築学科の卒業生を母体として設立し、その後、学部・学科改組により設置された建築・環境系学科の同窓会組織であり、名を「**五三会**」とといいます。今年度2025年で61期生を迎え、卒業生は57期、12,000人に達し、先輩方は全国また世界にまで広がり、社会の各分野で活躍しています。

本会の活動は、同窓生の親睦という同窓会本来の活動に加え、学び舎の時から学業や就職活動等を支えるため、学生部会を組織して活動しているのが大きな特徴です。毎年、在学生会を支援する行事の開催をはじめ、「五三会」のネットワークを活用した インターンシップの受け入れや、社会で活躍しているOB・OGを大学講師として仲介するなど、学科のキャリア教育を強かにバックアップしています。

本会では、皆さんを在学中は学生会員として迎えます。学生部会の名は「**匠会**」^{たくみかい}です。そして、この匠会での活動や行事への参加は皆さんの学業や就職活動に大きく役立ちます。

つきましては、なにとぞご入会くださいますようご案内申し上げます。

終身会費は、入学時15,000円です。会費の納入をもって五三会学生部会「匠会」会員となり、卒業をもって五三会正会員(終身)となります。

五三会会長 尾立 道泰 (24期・1992年卒)

オリゼミの日にお持ちください

五三会終身会費 15,000円

「五三会」の由来

1965年、広島工業大学に建築学科が開設され、1969年3月に第一回卒業生が巣立っていった。そして、第五回生が建築業界に出た1973年(昭和48年)の初夏、広島工業大学建築学科同窓会結成の気運が高まってきた。「五三会」(いつみかい)命名の由来は、我々は旧「五」日市町「三」宅の地で学び、また建築学科の学生番号の「5」であり、その建築学科の同胞の集団であることから採択されたものである。また、「五」や「三」は古来から吉とされていた数でもあり、五三会の将来が輝かしく発展していくことを願うものである。

五三会 創立25周年記念誌「時空の匠」 p.131 「五三会の生立ち」より抜粋

「匠会」 学び舎から

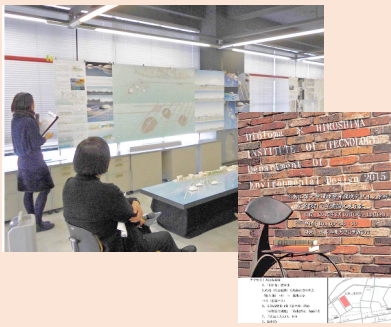
チャレンジアップセミナー
(卒業生を講師とした業界研究会)



建築見学会



卒業設計・卒業論文展示会

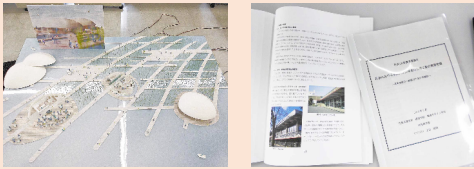


工大祭 学科展示



在学生と卒業生の 交流会

五三会 学生大賞



五三会では、優秀と認められる卒業研究に賞を授与しています
五三会顕彰制度認定委員会

五三会 建築設計競技



入会ご推薦

環境学部 建築デザイン学科

2025年度 学科長・教授

すずき こうし
鈴木 浩史

五三会 学生会 「匠会」
たくみかい

2025年度 匠会 会長

いしい さやか
石井 沙也加

(環境学部 建築デザイン学科 4年 上野研究室)

広島工業大学 建築・環境系学科同窓会「五三会」
事務局：広島工業大学 環境学部 建築デザイン学科
〒731-5193 広島市佐伯区三宅二丁目1-1
TEL (082)921-3121(代) Email: info@itsumikai.jp
いつみかい

はじめまして私達が「匠会」です！



「匠会」は、環境学部建築デザイン学科を学生の手で盛り上げようという思いのもと、活動している組織です。学内・学外問わず、色々な行事の企画や運営を行っています。皆さんの大学生生活が更に充実したものになるように明るく、親しみやすく活動しています。五三会HPにて匠会の紹介や活動報告も行っていますので、是非ご覧ください！

いしい さやか
石井 沙也加

会長 4年 上野研究室



新しい環境にワクワクしつつも、不安を感じている人もいるかもしれません。でも、大丈夫です！ここには、一緒に楽しみ、支え合える仲間や先輩がいます。匠会は、みんながつながり、挑戦し、成長できる、「きっかけ作り」を行っていきます。いつでも気軽に話しかけてくださいね。これからよろしくお願いします！

まつもと みさき
松本 美咲

副会長 4年 河田研究室



前向きで楽しい学科だとみなさんに感じていただけると、様々な企画をしていきます！1年間よろしくお願いします。

おだ なずな
小田 成菜

会計 4年 杉田宗研究室



皆さんが楽しく一年間過ごせるように頑張ります！設計でもなんでも困ったことがあったらいつでも頼ってください！宗ゼミでお待ちしています^_^

2025年度「匠会」役員

いのうえ たくみ

井上 拓海

会計監査 4年 木下研究室



行事の準備、運営まで積極的に頑張ります。会計監査としても正確な業務に努めますのでよろしくお願いします。

たかた りお

高田 莉緒

書記 4年 鈴木研究室



皆さんのお役に立てるように精一杯匠会役員として活動に取り組みたいと思います！

ひらやま はづき

平山 葉月

副会長 3年



大学生活をより良く過ごせるようサポートしていきたいと思っています。1年間よろしくお願いします！

なかた ひびき

中田 響

書記 3年



大学生活での楽しい思い出を作ってもらえるように頑張ります。1年間よろしくお願いします！

ひらた りみ

平田 莉望

会計 2年



皆さんが大学生活を楽しく過ごせるよう一生懸命頑張ります。1年間よろしくお願いします。

きしもと るう

岸本 瑠羽

庶務 2年



皆さんがより楽しい大学生活を送れるようにサポートをしていきます。1年間よろしくお願いします！

みなさんも「匠会」と共に学生生活を盛り上げませんか？

匠会HPはこちら！



新入生オリエンテーション・ゼミナール（略称 オリゼミ）

活動報告

2024年度 「匠会」4年 安井 太一



薪割り・のこぎり体験の様子



製材所を見学



教員によるキャンパスツアー

オリゼミは、新入生が就学を理解し、同学年や先生方、4年生と交流を深めることを目的とする、入学して最初の大切な大学行事です。建築デザイン学科のオリゼミは、1年次前期の「デザインワークショップ」という実習科目と連動して行われています。昨年度に引き続き学外開催を実施することができ、1日目は各バスで北広島町と三次町に別々で見学に訪れました。2日目には昨年度同様、薪割りやのこぎり体験、マルニ木工でアームチェア「HIROSHIMA」が出来るまでの過程や製材完成までの過程を学び、貴重な経験をすることができました。

1日目のレクリエーションでは、バースデーラインやチーム対抗の共通点探しゲーム、建築O×ゲームを行い、私たちの予想以上に新入生の皆さんが盛り上がってくれました。サポートをする匠会としてもひとつひとつ確かめながら入念に準備しました。新入生は当初、少し緊張していた様子でしたが、新入生同士も4年生の先輩と笑顔で交流でき、良い思い出になったのではないかと思います。

新入生にも「楽しかった!」と言ってもらえることができ、怪我などの事故もなく無事に終えることができました。新入生にとっても、4年生にとっても楽しい良い思い出になりました。



北広島町の施設見学
先輩たちと過ごす楽しい時間

日時	2024年4月8日（月）～4月9日（火）	
プログラム	1日目	1・2号車：北広島町まちづくりセンター・芸北民俗芸能保存伝承館・新豊平地域づくりセンター（建設中） 3号車：酒屋エリア（三次ワイナリー、トレッタみよし、みよし森ポック）と三次町エリア（三次もののけミュージアム、三次町歴みち石畳通り）
	2日目	株式会社マルニ木工にて工場見学 県立もみの木森林公園にて昼食兼間伐体験 中本造林株式会社にて工場見学
参加者	新入学生	122名
	指導・協力学生	20名
	学科教員	16名
	五三会OB	3名
	合計	161名

三次町歴みち石畳通りのまち歩き

みんなで盛り上がりよう!

恒例のレクリエーション





講師陣と質疑応答の様子



各業界の連関や業務内容の紹介

五三会の学生部会「匠会」では、在学生の就職活動を支援することを目的として『チャレンジアップセミナー』（卒業生『五三会』を講師とした業界研究会）を毎年開催しています。1・2年生は授業「デザインスタディ」の一環として実施しており、3年生は就職活動の当事者として参加しました。様々な分野で活躍されている当会の先輩4名の方を講師にお招きし、仕事の内容や特徴、やりがい、苦労などについてお話しいただきました。

今年度は、近年の就職活動早期化に対応して開催時期を早め、講師の先輩方4名と匠会の学生、先生方がデネブホールに集まり実施しました。多様な建築業界への理解を深め、自由に質疑応答ができるよう、それぞれの講師の方に質問する形式をとり、4年生の就職活動体験談とポートフォリオの紹介で締めくくりました。

<p>日時 会場</p>	<p>2024年7月15日（月・祝）</p> <p>「業界研究会」 15：10～16：45（100分） 場所：広島工業大学 三宅の森Nexus21 1階 デネブホール 対象者：建築デザイン学科 1・2・3・M1年生 主催：建築デザイン学科 協力：建築・環境系学科同窓会「五三会」、学生部会「匠会」</p>	
<p>参加学生</p>	<p>1年生：107名、2年生：87名、 3年生：64名、4年生：8名 計266名</p>	<p>講師の先輩方への自由質問タイム</p>
<p>講師</p> <p>〔敬称略 順不同〕</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ゼネコン（建築設計） 奥田 任：環境デザイン学科 1999年卒 五洋建設株式会社 建築本部 建築設計部 建築設計2グループ 専門部長(兼)建築設計課長 ■サブコン（設備設計） 片内 良平：建築学科 1983年卒 三機工業株式会社 中国支店 建築設備技術2部 担当部長 ■家具メーカー（開発） 六信 誌哉：環境デザイン学科 2017年卒 ドリームベッド株式会社 商品企画部 開発課 主任 ■積算事務所 鈴木 愛梨：建築デザイン学科 2023年卒 株式会社日積サーベイ 建築コスト部 	<p>4年生の就活体験談 & ポートフォリオ紹介</p>

チャレンジアップセミナーに参加して ～参加した学生の感想～

■実際に働いている方からそれぞれの業界について話が聞けたので、いい経験になった。■施工管理は厳しいというイメージを持っていたけれど、女性も活躍しているということを知って興味を持つことができた。■自分の就職に対する視野が広がった。■自分が今まで持っていた各業界の印象が変わり、進路について考えることができた。■質問コーナーで自分が気になっている業界のことが知れたのでよかった。■会社のホームページだけではわからないことまで聞けたのでよかった。■自分自身の進路を明確にすることができた。■講演会を終えて、将来講師の方のように社会で活躍したいという気持ちが彷彿としてきた。（これまでの参加者の感想より抜粋）

建築見学会

開催報告



旧山口県庁舎での集合写真

2024年度 「匠会」4年 大原 虎太郎



瑠璃光寺 檜皮葺屋根の葺き替え工事

匠会では毎年度、建築デザイン学科の全学年を対象に様々な建築物を見て回る「建築見学会」を開催しています。

アメリカのニューヨーク・タイムズ紙が発表した「2024年に行くべき52カ所」で、世界各地の旅行先の中で山口市が3番目に選ばれたことが今回の見学会の行き先を決め、計画しました。さらに、今年度は匠会と発展トラック学生の共同で企画・運営し、建築見学会を実施しました。

今回の建築見学会は山口県立図書館、瑠璃光寺、旧山口県庁舎、新山口駅 4か所を訪れました。建築見学会は、複数の学年が参加する行事でもあるため、学年を越えた交流が生まれ、学生たちは生き生きとした様子でした。教科書では学ぶことのできない体験的な学びを得ることや、充実した交流ができ、非常に有意義な見学会となりました。特に瑠璃光寺の令和の大改修は約70年ぶりの檜皮葺屋根の全面葺き替えが迫力があり、昔から継承されている技術には感動しました。次に葺き替えるのは約100年後だそうです。この歴史的な瞬間に立ち会えたことを、心から光栄に思います。

日時

2024年8月9日（金）
8：15～19：15

見学場所・
プログラム

08:15 広島工業大学 出発
10:15～ 山口県立図書館・瑠璃光寺
13:00～ 長州苑にてお昼ご飯
14:10～ 旧山口県庁舎
16:10～ 新山口駅にて垂直庭園見学
19:15 広島工業大学 到着

参加者

1年生 13名
2年生 15名
3年生 9名
4年生 5名
卒業生 1名
学科教員 5名
合計： 48名

参加費

500円



旧山口県庁舎の見学



見学会告知ポスター



熱心に施設管理者のガイドを聴く学生たち

建築見学会に参加して ～参加した学生の感想～

- こういう会に初めて参加したが、多くの建築をじっくり見れて、充実した1日になったのでとても良かったです。
- たくさんの仲間と名建築を見ることでいつもと違う見方ができました。 ■ 雑誌に載っている建築空間を実際に体験でき、建築はやはり生で感じるものだと思います。 ■ 建築見学会という企画に参加して、学ぶことがたくさんありました。参加できて良かったです。
- 他学年の交流もあり、すごく充実した日でした。 ■ 五三会及び匠会の先輩方、ありがとうございました。 （参加者の感想より抜粋）

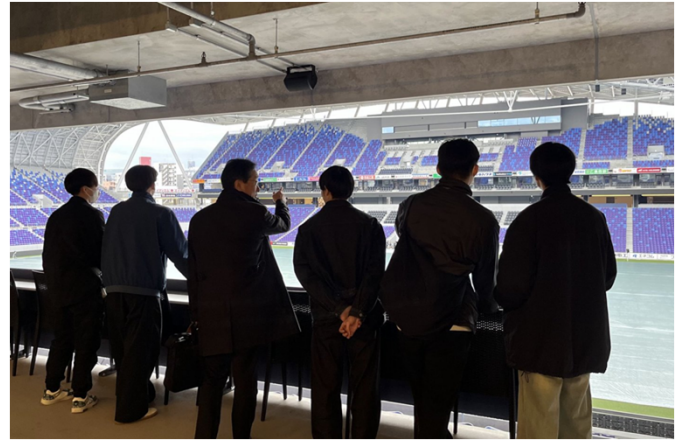
匠会・プチ建築見学会

開催報告

2024年度 「匠会」3年 石井 沙也加



参加者全員での集合写真



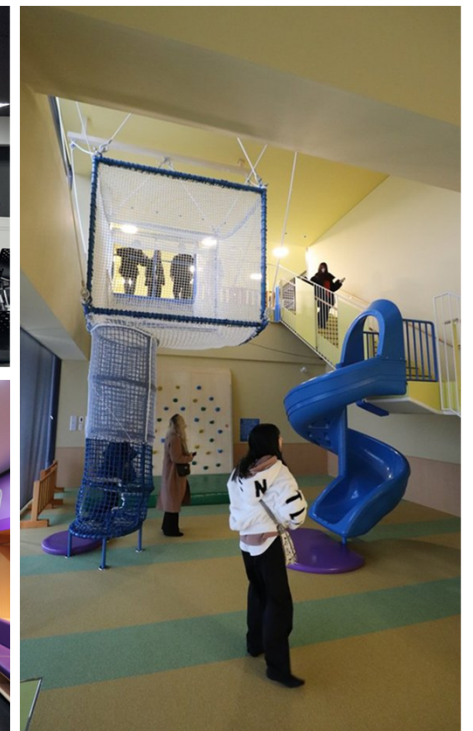
バックスタンド側の張弦梁について説明

日時	2025年1月17日 (金) 14:00~16:00 (現地集合・現地解散)	参加者	学生(32名)、教員(3名)、外部講師6名ほか
内容	座学(30分) 質疑応答(15分) 現地見学(1時間15分)	広島工業大学の学生向けに、エディオンピースウィングスタジアムの見学会を開催しました。今回は、広島市住宅政策課のご厚意により、設計上の工夫や構造を学ぶ貴重な機会となりました。	

座学および質疑応答の後には、スタジアム内を実際に見学しました。まず、42種類に及ぶ多様な観客席を巡り、それぞれの視点や快適性の違いを体感しました。観戦環境の多様性を考慮した設計の工夫を実際に座りながら確認することができました。

また、一般には立ち入ることができない選手専用エリアやVIPルームの見学も行いました。選手が試合前に使用するロッカールームやウォーミングアップエリア、さらにはピッチへと続く入場通路を通り、選手の視点でスタジアムを体験しました。ピッチへ向かう際の視界や雰囲気を実際に感じることで、空間設計の心理的な影響についても考察する機会となりました。

さらに、国賓や政府要人が使用するVVIPルームの内部も特別に見学しました。洗練されたインテリアや、プライベートな観戦環境が整えられた空間は、一般の観客席とは異なる設計思想が反映されており、利用者のニーズに応じた空間設計の重要性を改めて認識することができました。



開催報告

2024年度 「匠会」4年 新田 知美



学科展示会場



模型と動画によるゼミ活動紹介

工大祭では、五三会 学生部会「匠会」の企画運営により毎年、建築デザイン学科の学科展示を開催しています。

この展示会は、各研究室の研究内容や模型作品を展示し、工大祭に来ていただいた一般の方や他学科の学生、これからゼミ配属される本学科の学生に、学科や研究室の活動を発表することを目的としています。

今年度は2024年4月に新しくリニューアルオープンしたNexus 21 4階のラウンジを使用して開催したことで、例年に比べ1日のみの開催となったにも関わらず約500名と、多くの方に来場していただきました。



自助具や木工家具の展示

日時	2024年11月3日（日） ※2日（土）は警報による影響で中止
会場	広島工業大学 三宅の森 Nexus21 Nexus for. ラウンジスペース
展示内容	<p>【上野研究室】「ゼミ活動研究」 A1パネル4枚、S=1/50模型3点 ハウスメーカー連携プロジェクト/古民家再生プロジェクト /広島電鉄との連携によるみやじませんウィークイベント</p> <p>【宋研究室】「ゼミ活動研究」 A1パネル4枚</p> <p>【平田欽也研究室】「KINYALAB 別荘プロジェクト」 S=1/100 模型5点、A4冊子5枚、A1パネル1枚</p> <p>【鈴木研究室】「建築デザイン実習B設計課題複合施設」 S=1/100模型3点</p> <p>【河田研究室】「第50回五三会建築設計競技」 S=1/50模型3点 「大阪ガス実験集合住宅NEXT21学生アイデアコンペ」 S=1/30模型、A1パネル1枚</p> <p>【森田研究室】「ゼミ活動作品」 11作品、A0・A1パネル1枚 自助具のスプーン/ろくろのお皿/宮島彫り/椅子/照明</p> <p>【杉田宗研究室】「ゼミ課題」 2作品 Trump Morphogenesis/New Brick 「ゼミ活動研究」 5作品 Transitional Pavilion/Origami Teahouse/HDL Pavilion2024 「ゼミ活動動画」 ディスプレイ上映</p>
順不同	学科動画 モニター上映



別荘プロジェクトの模型とパネル展示



ハウスメーカー連携プロジェクト

学科展を開催して ～担当者の感想～

- ・ 学科全体の紹介と、各研究室の特色が出た展示内容だった。
- ・ 模型や椅子といった展示が増え、専門的な内容が分からない人にも楽しんでもらった。
- ・ 来場者の質問に、説明担当の学生が答えることができた。
- ・ 会場の準備、当日の受付は担当研究室の協力により、問題なく進めることができた。
- ・ 次年度はゼミ紹介だけでなく、「建築デザイン学科とはどのような学科か」といったパネルなどをつくりたい。

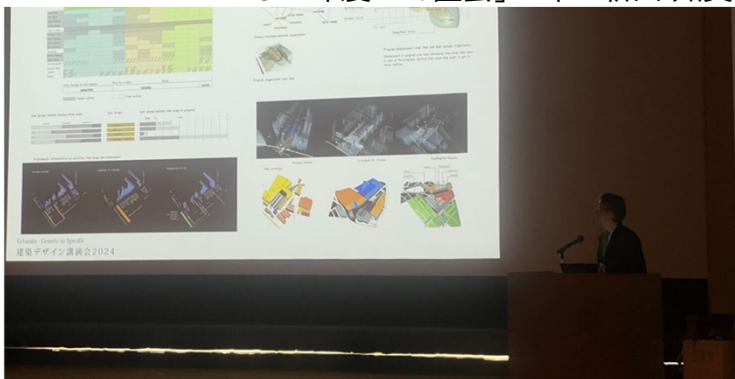
建築デザイン講演会

南雲 要輔 氏 講演

2024年度 「匠会」4年 新田 知美



デネブホールでの講演会の様子



講演会の様子

建築デザイン学科では、学生の勉学への意欲を一層向上させるため、世界的に活躍されている方々を講師とした「建築デザイン講演会」を年1回開催することとしています。2020年度からは、授業「デザインスタディ」の一環として組み込まれ、五三会・匠会は開催支援協力を行っています。今年度は、20年以上英国の設計事務所で住宅からマスタープランニングまでを手掛け、現在は東京や京都での再開発プロジェクトに携わっている南雲要輔氏にご講演頂きました。

海外での様々なプロジェクトに携わっている南雲先生に、実務的な視点を含めた設計者の視点をご講話いただくことができ、構想からディテールに至るまで学内ではなかなか聞くことのできないとても貴重なお話でした。今回の講演内容は、学生にとって大きな影響を与えたとともに、興味・関心を持たたのではないかと感じます。



質疑応答の様子



講演会ポスター



翌日にはバーチャルMIDレビューを開催し、ポスターセッション前には五三会によるFree Pizzaをご用意し、講師の先生との交流会を実施しました。

日時 会場	2024年11月8日（金） 15：10～16：50	講演 (敬称略)	講師：南雲 要輔 氏 (the Power of Design)
	広島工業大学 講義棟 三宅の森Nexus21 1階 デネブホール	参加者	1年生：110名、2年生：101名、 3年生：86名、4年生：10名、 教員10名 計317名

講師プロフィール

建築家・都市計画家。1966年東京都生まれ。竹中工務店設計部勤務。2001年AAスクール大学院DRL修了後、ホブキンス・アーキテツツ勤務。2023年京都大学大学院博士課程修了。博士(工学)。2024年the Power of Design勤務。英国にて、公共建築、教育施設、複合施設、病院、住宅、マスタープランニングを手掛け、特に環境配慮型建築や保存対象建築を含む既存建築・都市の活用において先駆的なデザインを提案し実現してきました。2024年帰国後、東京・京都における再開発プロジェクトに携わっています。

卒業謝恩会

開催報告

2024年度 「匠会」4年 大原 虎太郎



先生方からのメッセージ



恩師への花束贈呈



立食・歓談会の様子

■お世話になった、恩師の先生方への感謝の気持ちを伝え、卒業し、社会へそれぞれ飛び立つ学友たちとの思い出を作ることができました。ご卒業、おめでとうございます。

日時	2025年3月15日(土) 19:00~21:00 (18:30開場)
会場	EIGHT Supperclub 広島市中区新天地 1-9 新天地レジャービル 6F
参加者	学生67名 (うち3名は3年生匠会役員) 教員13名、 五三会2名



広島平和祈念卒業設計展2025 (通称：ヒロソツ)

広島平和祈念卒業設計展 開催報告

2024年度 「匠会」4年 中塚 幸

私達広島平和祈念卒業設計展実行委員会は、人類の幸福の空間について広島から卒業設計という行為を通じて発信しようと、今年度も展示会を開催いたしました。この設計展は広島8大学卒業設計展にはじまり、現在では中国地方で建築を専攻する学生が卒業設計作品を出展し、最優秀賞・優秀賞・各審査委員による審査委員特別賞を提供しようとする展示会です。2024年度は被爆建物である旧日本銀行広島支店にて催され、28日の審査会では公開審査会が審査が行われました。午前中に1次審査、午後から公開による2次審査が行われ、上位12名の学生(うち広工大生6名)によるプレゼンテーションが行われました。



卒業設計展会場



展示会ポスター

日時	2025年2月27日(木)~3月1日(土) 10:00~17:00 (審査会:2月28日(金))
会場	旧日本銀行広島支店 広島県広島市中区袋町 5-1 6
出展校	広島大学/広島工業大学/近畿大学/福山大学/ 安田女子大学/広島女学院大学/ 山口大学/招待校
招待校	穴吹デザイン専門学校/岡山県立大学/ 岡山理科大学/呉高専/島根大学/徳山高専/ 米子高専

受賞作品

- 最優秀賞：1点 (安田女子大学)
- 優秀賞：3点
作品名：のりしろ街区 -都市の空隙を活かした街区の再編-
出展者：中村 日香 (広島工業大学 建築デザイン学科)
他2点：(島根大学・岡山県立大学)
- 審査委員特別賞：5点
 - ・武井 誠賞
作品名：時計の針が描くまち
出展者：黒田 日向子 (広島工業大学 建築デザイン学科)
 - ・藤野 高志賞
作品名：祈りのトモシ灯
出展者：中山 絵美梨 (広島工業大学 建築デザイン学科)
 - ・高志 俊明賞
作品名：私たちは不器用な建築を愛する
-本郷というフィールドで建築・人間・自然の関係を問直す-
出展者：大原 虎太郎 (広島工業大学 建築デザイン学科)
 - ・桐 圭佑賞 (島根大学)
 - ・佐々木 慧賞
作品名：エキニシパラサイト
~エキニシ人が創り出すカオスの継承~
出展者：村上 寛明 (広島工業大学 建築デザイン学科)

開催報告

環境学部 建築デザイン学科



教室に集う卒業生・修了生



修了生・卒業生へのメッセージ



卒業証書・学位記の授与

■ 鶴記念体育館での学位記授与式後、
建築デザイン学科での手交が執り行われました。

ご卒業おめでとうございます

日時	2025年3月15日（土） 10：00～
会場	広島工業大学 鶴記念体育館 2階アリーナ 広島工業大学 三宅の森 Nexus21 Nx-704
修了生	大学院 工学系研究科 博士前期課程 環境学専攻 修了生 14名
卒業生	環境学部 建築デザイン学科 卒業生 104名



2024年度 五三会学生大賞 受賞者

五三会顕彰制度委員会

■ 賞の内容・対象者

- 修了年度における工学系研究科環境学専攻の大学院生のうち、その年度において優秀と認められる修士論文・修士設計。
- 卒業年度における建築デザイン学科の学生のうち、その年度において優秀と認められる卒業論文・卒業設計・卒業制作。

修士論文

坂本 柚乃 (杉田 宗 研究室)
施工や維持管理での運用を目指した
デジタルツイン構築に関する研究

修士設計

原 琉太 (河田 智成 研究室)
日本生命日比谷ビルにおける被覆とフレーム
構造の関係性についての研究
－日本近代建築技術史における試論として－

卒業論文

青木 皓史 (平田 欽也 研究室)
神様と生きる建築（設計）～島民との対話から思考する
宮島町家通りの保存と継承～

卒業設計

土井 究太 (杉田 宗 研究室)
メンテナンス指向デザインを見据えた
新しい日常点検システムの構築に関する研究

寺林 皆人 (森 健士郎 研究室)
軽量溝形鋼と木材による合成構造梁の
ねじりに対する補強効果に関する研究

楠瀬 未空 (宋 城基 研究室)
広島地域のオフィスビルにおける適応モデルに関する研究
－執務者属性および座席配置の違いに着目して－

卒業制作

大原 虎太郎 (河田 智成 研究室)
不器用な建築 –愛を育む建築との物語–

齊藤 匠 (森田 秀樹 研究室)
府中市産材を用いた多世代交流施設向け家具の開発





公開審査会の様子



参加者による審査後の記念撮影

課題「新たな境界をまとう家」

私たちは日頃から人と環境の関係性を活かす建築をつくりたいと考えています。人類は風雨から身を守るために崖に穴を掘り、太陽の日差しを遮るように屋根を架け、湿気から生活を守るために床を地面から浮かせて暮らしてきました。

そうやって人類は、自然をはじめとするその場の“何か”と対峙して、この地球上に自分たちの居場所を構築してきました。それは言い換えると、その“何か”との「境界」を新たに構築してきた行為とも言えます。

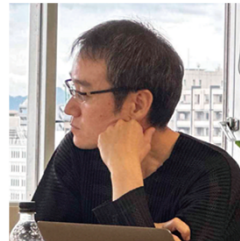
今日、構造・材料・設備・工法といったあらゆる建築的性能が飛躍的に向上する一方で、かつてより自然の猛威は年々激化し、コロナ禍により人の営みは淘汰され、生活様式やコミュニティは多様化するなど、私たちを取り巻く社会状況も激しく揺れています。

この不安定な現代社会において、私たちが生き抜く居場所を獲得する上で何と対峙し、どのような「境界」をもつ建築が必要とされるでしょうか。

建築における「境界」のあり方を、今日的な視点で再定義し、これから必要とされる私たちの住まいを提案していただきたい。対峙する“何か”は皆さんが自由に設定してください。

揺れる様々な社会状況に、ただ抗うのではなく、この揺らぎをしなやかに受け入れながら、時に豊かに、時に美しくもあるような人の営みの場が生まれることを期待しています。

審査員（敬称略）



中園 哲也

1995年 広島大学工学部第四類 卒業
 1997年 広島大学大学院 工学研究科
 環境工学修士課程 修了
 2001年 ナフ・アーキテクトアンド
 デザイン 共同設立
 2021年 広島大学大学院
 先進理工系科学研究科 准教授



吉田 豊

1995年 広島大学工学部第四類 卒業
 1997年 広島大学大学院 工学研究科
 環境工学修士課程 修了
 2008年 吉田豊建築設計事務所 設立
 2021年 岡山県立大学 デザイン学部
 建築学科 教授



鍵山 昌信

2001年 広島大学工学部第四類 卒業
 2003年 京都工芸繊維大学大学院
 修士課程 修了
 2014年 ア・ティエス環境
 +建築設計事務所 設立
 2024年 広島女学院大学 人間生活学部
 生活デザイン学科 准教授

開催概要

■ 提出物

1. 応募案

タイトル、コンセプト、平面図、立面図、断面図、パース、ダイアグラム等、設計意図を表現したものをA1サイズ（594mm×841mm）の用紙1枚にまとめ、事務局へ郵送

2. データ

応募案（PDF・10MB程度）を応募フォームより提出。

■ 作品提出締切

日時：2024年11月1日(水) 17時

■ 入選賞金

総額 300,000円

（審査結果と入選作品は五三会ホームページに掲載）

■ 審査方法

公開審査会場での審査員からの質疑を経て決定

応募総数：41作品

- | | | | |
|---------|------|--------|-------|
| ・広島工業大学 | : 18 | ・山口大学 | : 2 |
| ・近畿大学 | : 8 | ・島根大学 | : 1 |
| ・岡山県立大学 | : 6 | ・呉高専 | : 1 |
| ・広島大学 | : 2 | ・他、地域外 | : 1 |
| ・岡山大学 | : 2 | | (順不同) |

公開審査・表彰式・講演

日時：2024年11月23日(土・祝)

公開審査 13:30～

表彰式・講演 16:00～

場所：オルタナティブスペース・コア

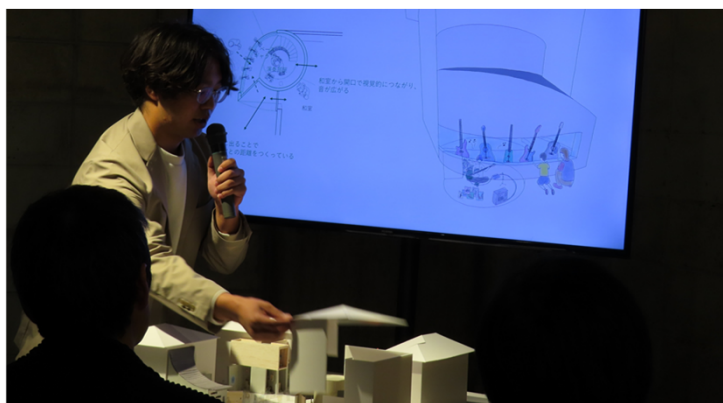
広島市中区基町19-2-448 基町ショッピングセンター内

※五三会ホームページに掲載していますので是非ご覧ください。

課題『新たな境界をまとう家』



会場：オルタナティブスペース・コアの様子



模型を駆使したプレゼンテーション



ZOOMを併用した会場での二次審査会



表彰式の様子

五三会では、毎年10月～12月に建築を学ぶ学生の個人、グループを対象に、建築設計競技を実施しています。五三会では、1975年度より学生設計コンペ『五三会建築設計競技』を主催しています。本コンペは、応募者と審査員の双方に議論の場を提供することで、後輩諸氏の育成を計り、広島あるいは建築を舞台に、社会に何か提案できるのではないかといい想い、広島の学生に広く設計コンペへの参加を促したいという願いのもと、当時の同窓会有志によって始められました。

五三会の活動は、2024年5月には日本建築学会 中国支部「第20回中国建築文化賞（人物・団体部門）」を受賞しました。この賞は、「中国地方の建築文化の発展に顕著な貢献が認められる活動」であり、「広く地域文化の発展と建築文化に対する意識の高揚を図る」ことに寄与した活動、団体に贈られる賞です。

本会が50年に亘り「五三会建築設計競技」を開催してきたことが認められた受賞です。本設計競技は全国でも学生コンペの先駆けとなるもので、また全国的にも珍しい大学同窓会が主催するコンペとして認知されてきました。

第51回建築設計競技では審査員に中園哲也さん、吉田豊さんと鍵山昌信さんの3名をお迎えし「新たな境界をまとう家」を課題に実施いたしました。公開審査は、基町ショッピングセンターのイベントスペース「オルタナティブスペース・コア」で開催しました。

中国地方における学生コンペという原点回帰を図り、募集対象を中国地方で建築を学ぶ建築学生と限定しました。41作品の応募があり、優秀賞には母校の学生の作品が選ばれました。これからも競い合うことによる「広工大建築」の活躍、評価の向上に期待します。

匠会 連動企画：「表紙絵デザインコンテスト」



-あなたのイラストが
冊子の表紙に-
あなたの力作で、
表紙を飾ってみませんか？

■募集要項
B5 サイズ(182mm×257mm)
縦使い

■応募締め切り
2025年1月15日(水)

■賞品
クオカード(10,000円)

「闘(しきい)」
石井涼也
(広島工業大学 研究生)

2020年度から毎年発行している「五三会建築設計競技 作品集」の表紙絵に対して、2022年度からは匠会でデザインコンテストを企画し、学生からデザイン案を募集しています。

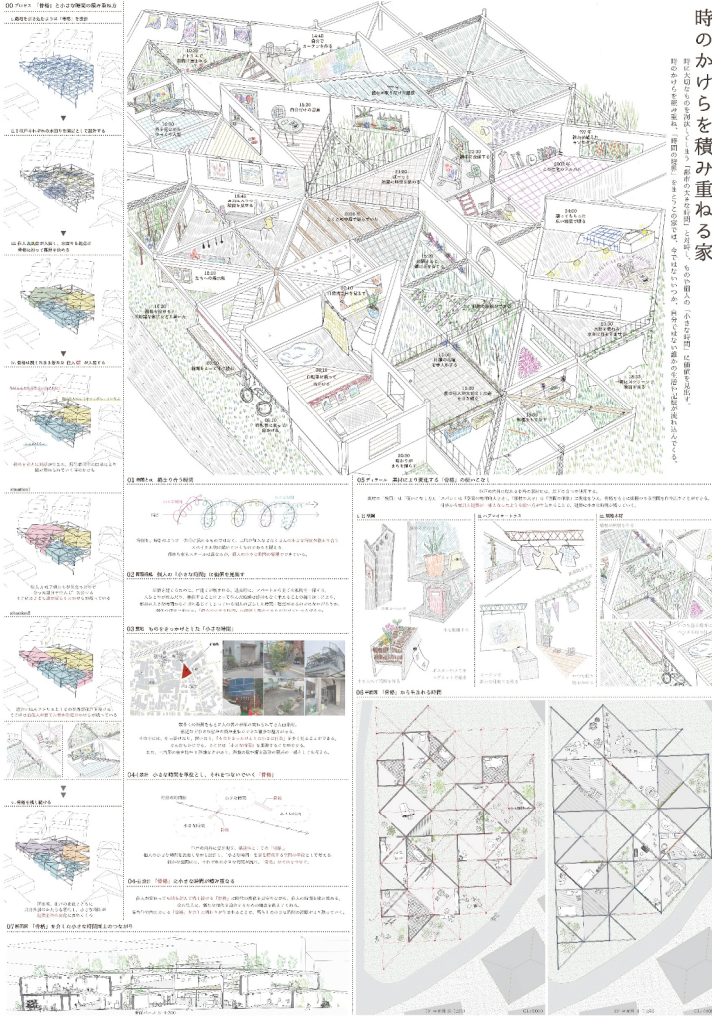
本冊子は、在学中の全学生の他、オープンキャンパスなどでの学内イベントで高校生や保護者の方へも配布されます。

審査結果 [敬称略・順不同]

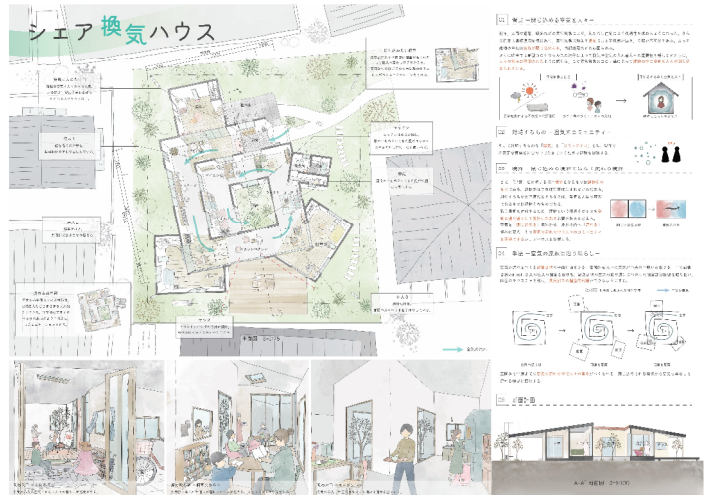
最優秀賞 (1作品)

時のかけらを積み重ねる家

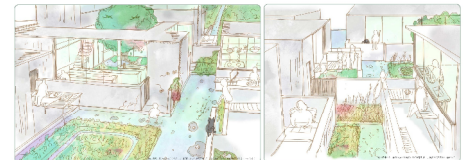
田中万尋、小西愛悠、斎藤啓夢 (近畿大学)



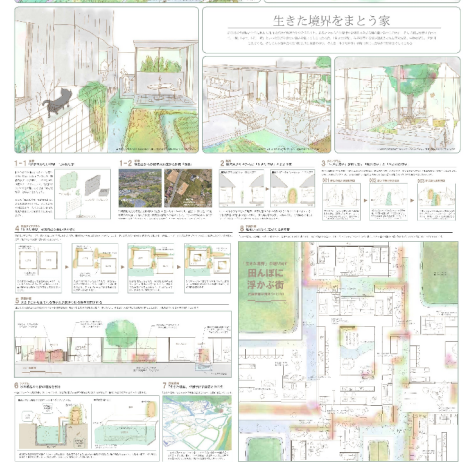
優秀賞 (2作品)



「シェア換気ハウス」
鳥居春那
(広島工業大学)



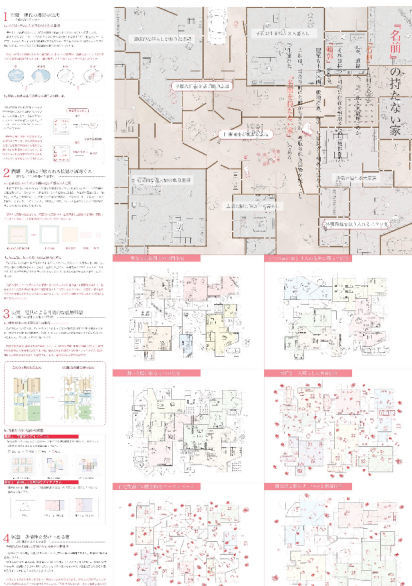
「生きた境界を
まとう家」
塚村遼也
(広島大学)



中蘭 哲也 賞 (1作品)

「名前を持たない家」

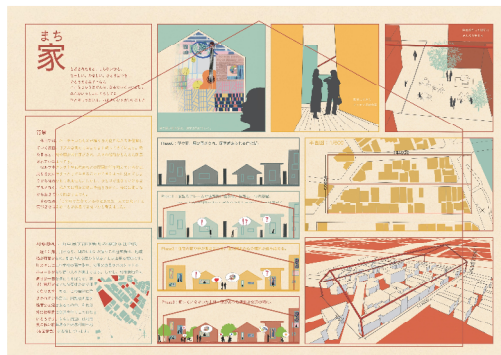
小島宗也、高橋遼 (近畿大学)



吉田 豊 賞 (1作品)

「家 (まち)」

谷田みのり、黒田愛佳 (山口大学)



鍵山 昌信 賞 (1作品)

「まちを耕耘する」

宮本知輝、津川真衣 (呉高专)



第50回を迎えた五三会建築設計競技の取り組みは、
日本建築学会 第20回 (2023年度) 中国支部 建築文化賞
を受賞しました。

後略：受賞作品等の情報は五三会ホームページに
掲載していますので、是非ご覧ください。

五三会 記念事業

開催報告： 祝！五三会創立50周年記念パーティー

五三会では、同窓生が一堂に会して退職された先生方や大学関係者をお招きし、5年に1回の記念事業としてパーティーを開催しています。**2023年は、1973年に五三会が設立されてから50周年という節目の年でした。**同窓生、恩師約100名を迎え、また、ご来賓の皆様からたくさんのお祝いの言葉を頂戴いたしました。学生部会 匠会の在学学生によるキャンパスライフ紹介なども好評を得るなど、盛会のうちに終わることができました。

日時	2023年8月26日（土） 18：00～19：30	
会場	ANAクラウンプラザホテル広島 3階 オーキッド ※コロナ対策の為、着席形式での開催	
参加者	ご来賓	11名
	OB先生方	6名
	現役先生方	11名 (内:ご来賓1名)
	卒業生	82名
	在学生(匠会)	8名
合計	117名	



大学歌の合唱



来賓席

卒業後も、社会の各分野で活躍している先輩・同期・後輩との結びつきを強め、各地域や職場での交流の援助やお互いの啓発を促進しています。



東京



近畿



広島



「五三会」は、いろいろな社会の機構のもとに所属した人間がそれぞれの知識を持って集まり、新しい人間関係の中から次の新しい社会を知り、お互いに啓発し合う会なのである。ぜひとも、大きな世界をひろげようとして、この会をどんどん活性化して行きたい。

「五三会の生立ち」より

卒業後も「五三会」記念事業や毎年開催される交流会・各支部事業などで親睦を深めています



五三会創立40周年記念パーティー



同左 先生方にエールを送る



懐かしい学歌を斉唱



五三会東京支部 懇親会

【第1章 総則】

第1条 本会は、広島工業大学工学部建築学科、その後学部学科改組により設置された建築・環境系学科（以下、「建築・環境系学科」という。）の同窓会組織であり、名を「五三会」（いつみかい）と称する。

第2条 本会は、本部を広島工業大学内に置く。また、総会で必要と認められた時は支部を置くことができる。

第3条 本会は、会員相互の交流を促し、かつ母校建築・環境系学科の発展に貢献することを目的として活動する。

第4条 本会は、前条の目的達成のため次の活動を行う。

- 1 集会
- 2 会員相互の連絡並びに共助に関する活動
- 3 活動情報の提供及び会員名簿の整備
- 4 環境学部に対する精神的・物理的援助
- 5 母校に対する精神的、物質的援助
- 6 その他本会の目的達成に必要な活動

【第2章 会員】

第5条 本会は、次の者を以て組織する。

- 1 正会員 広島工業大学建築・環境系学科卒業生(大学院を含む)のうち会費を納入した者
- 2 準会員 正会員以外の広島工業大学建築・環境系学科卒業生(大学院を含む)
- 3 学生会員 広島工業大学建築・環境系学科在学学生(大学院生を含む)のうち会費を納入した者
学生会員は、卒業をもって正会員となる
- 4 特別会員 母校建築・環境系学科教職員及び旧教職員
- 5 名誉会員 本会の発展に貢献し、名誉会員にふさわしいと総会で認められた者

【第3章 役員】

第6条 本会に次の役員を置く。

- 1 名誉会長 1名
- 2 会長 1名
- 3 副会長 4名以内
- 4 幹事長 1名
- 5 副幹事長 4名程度
- 6 書記 2名
- 7 会計担当 2名
- 8 監査役 2名
- 9 幹事 若干名

第7条 役員は、次の方法により選任する。

- 1 名誉会長は総会において推す
- 2 会長・副会長・幹事長・副幹事長・書記・会計担当・監査役は総会において正会員の中から選任する
- 3 幹事は総会において正会員の中から委嘱する
また、支部及び学生部会を置くときは、その年度の正副代表の地位にあるものに委嘱する

第8条 役員はそれぞれ次の役割を担う。

- 1 会長 本会を代表し会務を総括する
- 2 副会長 会長を助け事故ある時は代理する
- 3 幹事長 会務を主掌する
- 4 副幹事長 幹事長を助け事故ある時は代理する
- 5 書記 書記事務を担当する
- 6 会計担当 会計事務を担当する
- 7 監査役 会計及び活動を監査する
- 8 幹事 会務を分担して実行する

第9条 役員の任期は一か年とし、再任をさまたげない。
役員に欠員が生じた時は、役員会に諮り補充するものとし、後任者の任期は前任者の残り期間とする。

【第4章 顧問・相談役】

第10条 本会に顧問を若干名置く。

- 1 顧問は総会において適任者を委嘱する
- 2 顧問は会の諮問に応じる

【第5章 会議】

第11条 本会の会議は、定期総会、臨時総会、役員会、委員会及び学生部会とする。

第12条 総会は最高の議決機関とし、毎年度1回開催する。
臨時総会は役員会が必要と認められた時、会長が召集し開催する。

第13条 総会では次の事項について審議、決定する。

- 1 会則の改正
- 2 決算及び予算
- 3 支部及び学生部会の設置
- 4 委員会の組織
- 5 その他緊急事項への対処

第14条 役員会は、会長が認められた時召集し、次の事項について検討、決定する。

- 1 総会に附議する事項の案
- 2 本会の運営に関する諸事項
- 3 その他緊急事項への対処

第15条 委員会は必要に応じて役員により組織し、また、学生部会は必要に応じて学生会員により組織し、第4条に掲げる諸活動を行う。委員会は、参加費を徴する活動を行う時は、その趣旨に照らして各会員の参加費を減免することができる。

第16条 会議の議決は、出席者の過半数をもって決定し、賛否同数の時は議長がこれを決定する。

【第6章 会計】

第17条 本会活動の経費は会費、寄付金及びその他の収入をもってあてる。

- 1 正会員となろうとする者は、入会時に終身会費15,000円を納入しなければならない。
- 2 建築・環境系学科学生は、入学時に、正会員終身会費を前納することができる。
- 3 本会に学生部会を置く時は、当該学生会員活動のための基金を設けることができる。

第18条 この会の会計年度は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

【第7章 委任事項】

第19条 この会則に定めのあるもののほか、必要な事項は役員会においてこれを定める。

【付則】

- 1 本会則は、2016年度から施行する。
- 2 旧会則で終身会費を納入し正会員であった者は、本会則における正会員に移行する。
- 3 2016年3月及びそれ以前の卒業生は、入会時における終身会費10,000円の納入をもって正会員とする。
- 4 2010年～2015年に建築・環境系学科に入学し、これを卒業した者は、入会時における終身会費12,000円の納入をもって正会員とする。

2024年度「五三会」収支決算報告

五三会 2024年度 収支決算報告（2025年3月31日現在）

2024年4月1日～2025年3月31日

■収入の部

単位（円）

科目	小科目	予算	金額	摘要
繰越金		4,780,262	4,780,262	
	繰越金	4,780,262	4,780,262	
活動収入		2,380,000	2,304,577	
	卒業生会員会費（2名）	100,000	24,577	振込手数料は五三会負担
	新入学生会員会費（124名）	1,860,000	1,860,000	2024年度 入学・転学者124名中124名分
	広告料	420,000	420,000	2024年度分HPバナー広告収入（8社） 2024年度コンパ協賛金300,000円を含む
雑収入		0	452	
	利息収入	0	452	普通口座
合計		7,160,262	7,085,291	

■支出の部

単位（円）

科目	小科目	予算	金額	摘要
管理費		315,000	244,749	
	会議費	150,000	172,383	会場費等
	バイト費	60,000	53,000	名簿作成費
	金融機関手数料	5,000	1,546	
	雑費	100,000	17,820	印刷費、郵送費等
活動費		1,830,000	1,388,664	
	広報費	150,000	101,800	2024年度ホームページ管理費
	広報広告活動費	50,000	0	2024年度ホームページ改善費
	デザイン活動費	950,000	817,193	設計競技費
	企画活動費	30,000	4,540	ガイダンス・セミナー出張経費
		100,000	50,000	支部助成金（東京支部）
	交流事業活動費	150,000	52,000	全体交流会
	学生大賞記念品等	50,000	63,131	2024年度 学生大賞（4年生/8名）
		50,000	0	2024年度 在学生懸賞費（1～3年生）
	学生会助成金	300,000	300,000	匠会配分金
予備費		150,000	50,000	
	予備費使用	150,000	50,000	謝恩会祝儀
積立金		300,000	800,000	
	記念事業積立金	300,000	800,000	
繰越金		4,565,262	4,601,878	
	繰越金	4,565,262	4,601,878	
合計		7,160,262	7,085,291	

【第1章 総則】

第1条 本会は、広島工業大学環境学部環境デザイン学科及び建築デザイン学科合同学生会 匠会（以下、本会という。）と称する。

第2条 本会は、広島工業大学建築・環境系学科同窓会「五三会」の学生会とする。

第3条 本会は、会員の資質を向上させ、会員相互の交流を促し、加えて環境学部の発展に貢献することを目的とする。

第4条 本会は、前条の目的達成のため次の活動を行う。

- 1 集会
- 2 研修等の学習機会及び修学成果の発表機会等の提供
- 3 会員相互の連絡及びに共助に関する活動
- 4 環境学部に対する精神的・物理的援助
- 5 その他本会の目的達成に必要な活動

【第2章 会員】

第5条 本会は、次の者を以て組織する。

- 1 学生会員 広島工業大学環境学部環境デザイン学科・建築デザイン学科の在籍学生で五三会終身会費を納入した者
- 2 工学部学生会員 広島工業大学工学部の在籍学生で五三会終身会費を納入した者
- 3 会員はメールアドレスを会長に届け出なければならない
変更した場合も同様とする

【第3章 役員】

第6条 本会に次の役員を置く。

- 1 会長 1名
- 2 副会長 2名以内
- 3 会計担当 2名以内
- 4 会計監査 2名以内
- 5 書記 2名以内
- 6 庶務 3名以内

第7条 役員は次の方法により選任する。

- 1 各役員は、学生会員の中から候補者を募り、総会において選任する。
- 2 会計監査の一人は、五三会監査役をもってあてる

第8条 役員は次の役割を担う。

- 1 会長 本会を代表し会務を総括する
- 2 副会長 会長を助け会長に事故ある時は代理する
- 3 会計担当 会計事務を担当する
- 4 会計監査 会計を監査する
- 5 書記 書記事務を担当する
- 6 庶務 種々雑多な事務を担当する

第9条 役員は任期は一か年とし、再任をさまたげない。役員に欠員が生じた時は、役員会に諮り補充するものとし、後任者の任期は前任者の残り期間とする。

【第4章 顧問・相談役】

第10条 本会に顧問・相談役を置く。

- 1 顧問は、環境デザイン学科、建築デザイン学科主任教授及び五三會会長とする
相談役は4年次チュータとする
- 2 顧問・相談役は諮問に応ずる

【第5章 会議】

第11条 本会の会議は、定期総会・臨時総会及び役員会とする。総会はインターネット等通信メディアを利用して開催することも可能とする。

第12条 定期総会は本会の最高決定機関であり、毎年度1回開催する。臨時総会は、役員委員会が必要と認めたとき会長が召集し開催する。

第13条 総会では次の事項を決定する。

- 1 会則の改正
- 2 予算及び決算
- 3 役員の変更
- 4 その他重要な事項への対処

第14条 役員会は会長が認めた時召集し、次の事項について検討、決定する。

- 1 総会に附議する事項の案
- 2 本会の運営に関する諸事項
- 3 内規の制定及び改正
- 4 その他緊急事項への対処

第15条 会議の議決は、参加者の過半数をもって決定し、賛否同数の時は議長がこれを決定する。

【第6章 会計】

第16条 本会活動経費は五三會会費配分金、寄付金及び大学業務委託料等のその他収入をもってあてる。

- 1 五三會会費配分金は、五三會から毎年度配分を受ける
本会役員は、新入生入学時五三會による会費徴収事務に協力する
- 2 この会の会計年度は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる
- 3 その他の会計事務については別に定める会計細則により行う

【第7章 委任事項】

第17条 この会則に定めのあるもののほか、必要な事項は役員会においてこれを定める。

【付則】

- 1 本会則は、2019年4月1日から施行する。

2024年度「匠会」収支決算報告

匠会 2024年度 収支決算報告（2025年3月31日現在）

2024年4月1日～2025年3月31日

■収入の部

単位（円）

科目	小科目	予算	金額	摘要
繰越金		639,210		
	匠会繰越金	639,210	639,210	2023年度分
五三会より		300,000		
	五三会学生部会配分金	300,000	300,000	
活動収入		660,000		
	匠会建築見学会	40,000	223,520	学生 1,000円×40人・発展トラック立替（バス代）
	広島卒業平和祈念卒業設計展	20,000	158,361	運搬費等 立替分 （広島平和祈念卒業設計展運営より）
	謝恩会費	600,000	522,000	学生 6,500円×60人+お祝い金
雑収入		0		
	利息収入	0	117	
合計		1,599,210	1,843,208	

■支出の部

単位（円）

科目	小科目	予算	決算	摘要
管理費		60,000		
	会議費	10,000	600	
	交通費	30,000	0	大学内開催のため
	事務費	20,000	540	会計用ファイル代
活動費		1,270,000		
	卒業設計・論文展	10,000	0	未実施
	匠会建築見学会	200,000	301,850	バス代金・食事代・見学費・交通費・お土産代
	オリゼミ協力学生参加費	0	0	大学からの経費のみで運営
	学生交流会	80,000	32,880	開催経費（交流費）
	業界研究会	10,000	5,435	開催経費（お茶代・協力学生QUOカード代）
	建築デザイン講演会	10,000	0	学科経費により実施
	工大祭 学科展示	10,000	0	支出なし
	広島卒業平和祈念卒業設計展	70,000	224,091	設営代・模型搬入搬出代・備品代・交通費
	謝恩会	800,000	501,000	会場費・花束代
	五三会交流会	40,000	42,000	参加費補助・交通費
	五三会設計競技・ 表紙絵デザインコンテスト	10,000	10,000	QUOカード代
	予備費	30,000	0	
繰越金		269,210		
	繰越金	269,210	724,812	2025年度分
合計		1,599,210	1,843,208	

建築・環境系学科と「五三会」のあゆみ

建築・環境系学科		五三会	
1965年(S40) 4月	工学部 建築学科 開設		
1967年(S42) 3月	3号館（製図室）竣工		
1969年(S44) 3月	建築学科 一期生 卒業	1969年(S44) 3月	一期生 卒業
		1973年(S48) 8月	五三会 設立
		10月	会報誌 特別号 発刊
		1974年(S49) 3月	会報誌 第1号 発刊
		5月	第1回 五三会総会 開催
		1975年(S50)	第1回 設計競技 開催
1980年(S55) 1月	新3号館（建築棟）竣工	1981年(S56) 3月	会報誌 名簿合併号 発刊
		1982年(S57)	終身会費に変更
1986年(S61) 4月	建築学科 コース制導入 ・デザインコース ・エンジニアリングコース	1984年(S59)	五三会 近畿支部 設立 第10回 記念設計競技 開催 [審査員：伊東豊雄氏]
1993年(H5) 4月	工学部 建築学科 募集停止 環境学部 環境デザイン学科 開設 工学部 土木工学科 建築工学コース 増設	1994年(H6) 5月	建築学科 創立30周年・ 五三会 創立25周年記念祝賀会 [広島全日空ホテル] 記念誌「時空の匠」・卒業生名簿 発刊 第20回 記念設計競技 開催
1997年(H9) 3月	同上 新学科 一期生卒業	1997年(H9) 4月	第29回 五三会懇親会（創立29年） [メルパルク広島]
4月	工学部 土木工学科を改称 工学部 建設工学科(建築工学コース)		
2000年(H12) 3月	工学部 建築学科 廃止	2001年(H13)	ホームページ 試験運用開始
		2003年(H15)	第30回 記念設計競技 開催 ホームページ 本格運用開始
2004年(H16) 4月	環境デザイン学科 コース制導入 ・建築デザインコース ・福祉住居インテリアコース ・環境マネジメントコース	2004年(H16) 6月	五三会 創立35周年記念パーティー [リーガロイヤルホテル広島]
2006年(H18) 4月	学部学科の大きな改組転換 環境学部 環境デザイン学科（既設） 地域環境学科 開設 工学部 建築工学科 開設	2006年(H18) 4月	広島工業大学同窓会 創立40周年 記念式典・懇親会 [広島サンプラザ] 五三会 東京支部 設立
		2008年(H20) 3月	会報誌 第35号 発刊(以降休刊)
2010年(H22) 3月	同上 新学科 一期生卒業	2009年(H21) 5月	五三会 創立40周年記念パーティー [リーガロイヤルホテル広島]
4月	環境学部 地域環境学科 募集停止		
2011年(H23) 4月	広島工業大学 創立50周年	2011年(H23) 4月	広島工業大学 創立50周年
5月	工学部 建設工学科 廃止		
2014年(H26) 5月	環境学部 地域環境学科 廃止	2013年(H25) 5月	卒業45周年 五三会懇親会 [三宅の森Nexus21 LEAF GARDEN] 第40回 記念設計競技 開催 [審査員：五十嵐淳氏]
		11月	
2016年(H28) 2月	建築系学科 設立50周年記念式典・祝賀会 [リーガロイヤルホテル広島]	2016年(H28) 5月	建築学科 設立50周年 広島工業大学同窓会 創立50周年記念式典 懇親会 [ホテルグランヴィア広島]
4月	環境学部 建築デザイン学科 開設 環境学部 環境デザイン学科 募集停止		
2020年(R2) 3月	同上 新学科 一期生卒業	2018年(H30) 3月	第50期生卒業
		5月	祝！卒業50期・五三会創立45周年記念事業 記念パーティー[リーガロイヤルホテル広島] 記念誌「時空の匠Ⅱ」発刊
		11月	第45回 記念設計競技 開催 [審査員：村上徹氏]
		2023年(R5) 8月	五三会創立50周年記念パーティー [ANAクラウンプラザホテル広島]
		2025年(R7) 3月	第57期生卒業
		4月	第61期生入学

2023年4月に五三会創立50周年記念事業によりリニューアルした「五三会」HPへアクセス!! 一万人を超える先輩たちが支えています。
<https://www.itsumikai.jp>



五三会
ITSUMIKAI

五三会について

匠会について

活動レポート

建築設計競技

栄誉賞

学生大賞

学生部会「匠会」情報はこちらから



新着記事

同窓会記念誌「時空の匠II」をダウンロードしてみよう!
広島工業大学 建築・環境系学科の歴史を振り返ることができます



2018年に開催された記念パーティーの報告と写真です。次回記念事業の開催は2023年の予定です。



2018年に制作された記念誌の情報です。卒業生・在学生はデータダウンロードが可能です。



2021年度に開催された五三会コンペの開催報告です。過去の受賞作品照会もこちらから。

📄 記念誌ダウンロード案内

記念誌「時空の匠II」のPDFデータのダウンロードには、パスワードが必要です。
パスワードは、五三会にメールアドレス登録された方へ、配信しています。(2018年6月25日 配信)
学科在学生の皆さんは、学生番号とお知らせしているパスワードを入力してダウンロードしてください。

[記念誌ダウンロードページへ進む](#)

学科在学生の皆さんは
学生番号と**パスワード**を入力して
ダウンロードしてください

広島工業大学 建築・環境系学科同窓会「五三会」
事務局：広島工業大学 環境学部 建築デザイン学科
〒731-5193 広島市佐伯区三宅二丁目1-1
TEL (082)921-3121(代) Email: info@itsumikai.jp
HP (<https://www.itsumikai.jp>) は右のQRコードからアクセス

